

自動車用緊急脱出支援用具に関する JIS 制定

- 新市場創造型標準化活用制度を活用した JIS 制定第 1 号案件です -

平成28年9月20日

自動車事故等の緊急時に乗員の脱出を支援する用具について、新市場創造型標準化制度活用における従来よりも迅速な規格原案作成作業を経て JIS を制定しました。これにより、人命に関わる製品の安全性が確保され、自動車事故等に関連した人的被害が低減することが期待されます。

1. 規格制定の目的・背景

自動車用緊急脱出支援用具は、交通事故や水没事故等で自動車内に閉じ込められた際に、シートベルトの切断や自動車用強化ガラスの破砕により、乗員の車外への脱出を支援する非常時用車載用品です(図1)。この用品に関連する国内外の規格は存在せず、安全性に問題のある粗悪品が市場流通した実例があるため(図2)、ユーザの安全・安心を確保するために新たに J I S を制定しました。



図1. 自動車用緊急脱出支援用具使用例

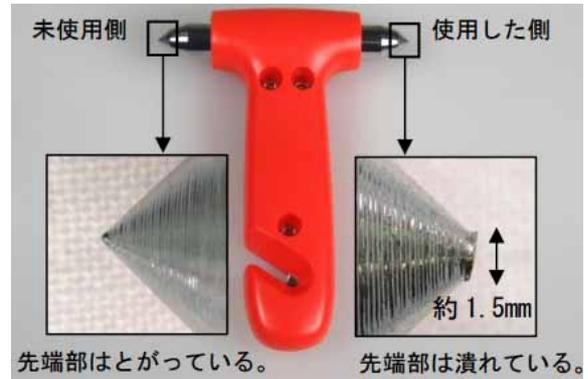


図2. 市場不具合リコール製品実例

2. 規格制定の主なポイント

・要求性能

(ガラス破砕突起部の硬さ、シートベルトカッタの形状・寸法(図3)、耐寒性及び耐熱性、耐温湿度サイクル性、シートベルト切断性、ガラス破砕性、耐衝撃性、耐落下性)

・外観、構造、形状及び材料

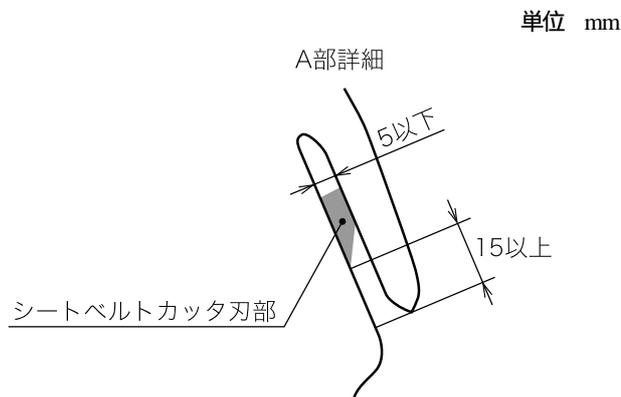
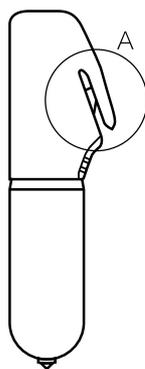


図3. シートベルトカッタの形状・寸法

・試験、検査方法

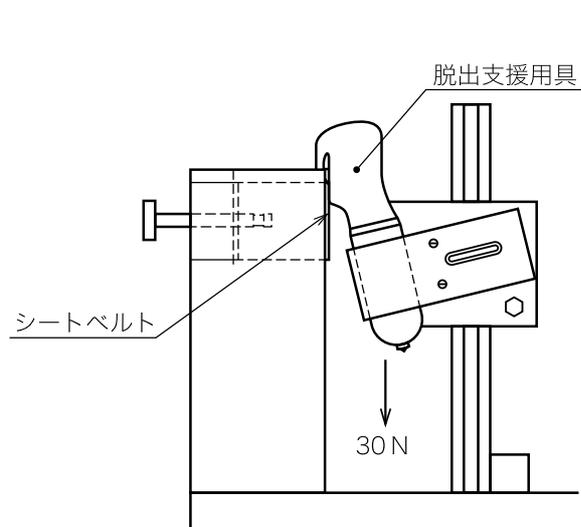


図4. シートベルト切断試験方法

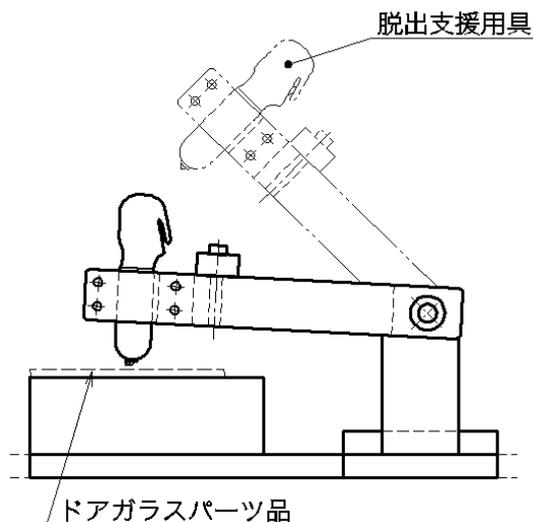


図5. ガラス破砕試験方法

日本工業標準調査会 (J I S C) の H P (<http://www.jisc.go.jp/>) から、「D5716」で JIS 検索すると 本文を閲覧できます。

[担当] 経済産業省 産業技術環境局 国際標準課 (03-3501-9283、内線 3426 ~ 3427)
(課長)藤代 尚武 (担当)河村 保
経済産業省 製造産業局 自動車課
(課長)河野 太志 (担当)太田 保光
経済産業省 製造産業局 生活製品課
(課長)杉山 真 (担当)岩村 公隆

< 参考 >

新市場創造型標準化制度について

<http://www.meti.go.jp/policy/economy/hyojun/shinshijyo/index.html>

国土交通省自動車局審査・リコール課 自動車用緊急脱出用ハンマーに関する注意喚起

http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rcl/carsafety_sub/carsafety023.html

国民生活センター ウィンドーガラスが割れない自動車用緊急脱出ハンマー注意喚起

http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20120427_1.html

国民生活センター 自動車用緊急脱出ハンマーのガラス破砕性能試験結果

http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20121214_1.html